

出演者PROFILE



ソプラノ歌手

小林沙羅 Sara Kobayashi

オフィシャル・ホームページ

<http://sarakobayashi.com/>



東京藝術大学卒業。同大学院修士課程修了。

2010年度野村財団奨励学生、2011年度文化庁新進芸術家在外研修員。2014年度ロームミュージックファンデーション奨励学生。2010年から2015年にはウィーンとローマにて研修と演奏活動を行う。2017年第27回出光音楽賞受賞。2019年第20回ホテルオークラ賞受賞。

2006年に『バ스티アンとバスティエヌ』バスティエヌでデビュー後、2009年東京芸術劇場シアターオペラ『トゥーランドット』リユー、日生劇場2009、2013年『ヘンゼルとグレーテル』グレーテル、兵庫県立芸術文化センター2011年『こうもり』アデーレ等に出演。2012年ブルガリア国立歌劇場『ジャンニ・スキッキ』ラウレッタ役で欧州デビュー、同歌劇場『愛の妙薬』プレミエ公演にアディーナ役で出演など海外へも活動の幅を広げた。2015年野田秀樹演出『フィガロの結婚』スザンナ役で全国10都市14公演に出演し好評を博す。2020年には同オペラ再演版にも出演。同シリーズでは2019年『ドン・ジョヴァンニ』ツェルリーナ、2021年『夕鶴』つう等出演。その他2017年に『カルメン』ミカエラで藤原歌劇団に初出演、2018年兵庫県立芸術文化センター『魔弾の射手』エンヒェン、2020年『紅天女』タイトルロール、姫路市文化コンベンションセンター『千姫』千姫、2023年井上道義『降福からの道』みちこ、兵庫県立芸術文化センター『ドン・ジョヴァンニ』ツェルリーナ等、話題作に続々出演、確かな技術と類まれな表現力を持つ。

リサイタルも各地で行い、2019年にはロンドンのウィグモアホールにてソリサイタルを開催し日独伊英仏の5ヶ国語で演奏し現地評で絶賛された。また、マーラー交響曲第4番、第8番、フォーレ「レクイエム」、ヴォーン・ウィリアムズ「海の交響曲」等、ソリストとして多くのオーケストと共演。

2014年デビューCDアルバム「花のしらべ」、2016年「この世でいちばん優しい歌」、2019年「日本の詩(うた)」を日本コロムビアよりリリース。日本声楽アカデミー会員。藤原歌劇団団員。大阪芸術大学准教授。



NHK熊本児童合唱団

WEBサイト

<https://nhk-kjg.com/>



昭和22年、GK子ども唱歌隊として発足、昭和43年に熊本児童合唱団と改名し、平成17年1月より『NHK熊本児童合唱団』として活動する熊本県下で最も長い歴史を持つ合唱団です。団員は小学2年生から高校3年生まで。毎週2回の練習をNHK熊本放送局で行っている。ステージ活動も積極的に取り組み、定期演奏会、NHKTV番組クマロク!『童謡これくしょん』のレギュラー出演の他、県や市の文化事業や諸団体との共演など、年間を通じ30本を超えるイベントに参加している。2011年3月ウィーン・ザルツブルク・パリへ演奏旅行を行う。2012年4月1日政令指定都市くまもと記念式典のエンディングアトラクションを担当する。また、2016年3月バチカン教会コンサート&ウィーン少年合唱団交流演奏会(アウガルデン宮殿)を行う。2018年4月日中平和友好条約締結40周年記念音楽祭(上海)に招聘され、上海小荧星艺术团と交流演奏を行い、好評を博す。また、玉置浩二プレミアム・オーケストラ・コンサートでの共演など多くのアーティストと共演している。このような音楽活動を通して青少年の健全育成や国際交流に貢献している。同年5月熊本県文化協会より『第2回子ども芸術未来賞』を受賞する。令和元年10月熊本城特別公開記念式典、11月熊本城ホール開業記念式典にて演奏。令和3年2月みんなで創るオペラ『ヘンゼルとグレーテル』に出演。令和3年4月熊本地震から5年『私たちの未来』朗読 宮崎美子と共演。令和4年2月全国共同制作オペラ『夕鶴』出演。第2回くまもと復興国際音楽祭オープニングコンサート出演。

TICKET

チケット購入

チケットぴあ



<http://ticket.pia.jp/pia/event.ds?eventCd=2406361>



スマホの方はこちら



一般社団法人全日本こどもの歌教育協会



スマホの方はこちら

https://www.sing.or.jp/kids_dreams_concert2024/



公式SNS



YouTube

Instagram

